吉川小学校、光風台小学校、東ときわ台小学校の学校施設等跡地の利活用に関する基本的な考え方を整理し、とりまとめたもの

### 基本的な考え方

- 1. 地域の魅力発信
  - ・地域の暮らしを支え豊かさを維持していくうえで必要な施設として利活 用を図るため、町の考え方を明確にし、広く地域の魅力を発信していく ことが必要
- 2 防災機能の維持
  - ・避難所等の防災機能を確保したうえで利活用を検討
- 3. 地域コミュニティによる利活用
  - ・地域コミュニティや地域活動における課題の解決を図ることを検討
  - ・地域コミュニティ施設として利活用する場合、受益者負担のあり方を含め施設の運営方法や利用方法を整理することが必要
- 4. 民間活力の導入
  - ・豊かな自然環境や良好な住環境を踏まえ、事務所(サテライトオフィス) や学校など利用者が特定される施設としての利活用を検討
  - ・地域コミュニティと調和の取れた利活用とすることが望ましい。
  - ・不特定多数を対象とする施設を検討する場合、豊かな自然環境や良好な 住環境に対する配慮が必要
  - ・サウンディング調査等により費用面を含め実現の可能性や妥当性を検討
- 5. その他
  - ・学校施設は規模が大きいため複数の用途としての利活用を検討
- ※具体的な検討の際には、住民の意見を聴き、地域の意向を尊重すべき

# 配慮すべき事項

- 1. 地域防災機能の維持
  - ・学校施設(体育館等)の防災機能(指定避難所等)の維持
- 2. 地域活動(学校開放)の継続
  - ・社会教育団体等による学校施設開放事業との調整
- 3. 上位計画との整合性
  - ・町の総合まちづくり計画や都市計画マスタープランとの整合性
- 4 都市計画法等の制限
  - ・都市計画法上の用途地域を踏まえた住環境を維持するための配慮
  - ・市街化調整区域(吉川小)としての周辺環境への配慮
  - ・都市計画法による特別用途地区等の手法の検討
- 5. 管理・運営費用等の低減
  - ・施設の改修費用や管理運営費用の低減に向けた検討

### 検討部会の意見

#### 《吉川小学校》

- ・地域の活性化を図り、能勢電車の利用が増えるような流れを作る。
- ・豊かな自然や景観に恵まれた静かな環境に配慮する必要がある。
- ・不特定多数ではなく特定の目的をもった人を対象とした施設が望ましい。
- ・平日に人が集まる学校や事務所(サテライトオフィス) など

### 《光風台小学校》

- ・野菜を作って食べる等、子どもと食を結びつけるような施設がよい。
- ・豊かな自然や良好な住宅に囲まれているため、自然環境や住環境に対する配慮が必要
- ・学校が子どもの学びの場であったことを踏まえ、野菜の収穫体験など子 どもの食育に関する施設、アウトドア体験施設、フリースクール など 《東ときわ台小学校》
  - ・豊かな自然や良好な住宅に囲まれているため、自然環境や住環境に対する配慮が必要(物流倉庫は住宅地に合わない。)
- ・周辺の豊かな自然環境や景観を活かした施設が望ましい。
- ・グランピング等の宿泊施設、自然体験施設、防災体験施設 など
- ※今後、利活用の手続きを進めるうえで、実現性について改めて検討

## 今後の課題

- 1. 改修費用の低減
  - ・施設の利活用に応じ国の補助制度の活用を検討するなど、改修費用の低 減を図ることが必要
- 2. 当面の利活用の検討
  - ・本格的な利活用までの一定の期間、地域での利活用等について検討する ことも必要
  - ・その際、地域で様々な活動が行われる可能性を探るとともに、維持管理 や費用負担の在り方についても検討が必要
- 3. 都市計画法等の規制
  - ・良好な住宅環境の保全を前提に都市計画法上の用途地域の変更を検討
  - ・市街化調整区域において提案基準を含め開発許可等の可能性を協議
- 4. 学校施設開放事業
  - ・学校としての用途廃止後も活動が行える環境を確保できるよう努める ことが必要